

平成26年度 事業報告
施設名 聖 星 学 園

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 指定障害福祉サービス事業所 多機能型

- ・生活介護（定員40名）
- ・就労継続支援B型（定員19名）

【定員合計59名 在籍59名（3月末現在）】

開所時間 9：00～16：00

特別事業 ・短期入所（定員1名） ・日中一時支援（定員2名）

2. 利用者数（生活介護）

	区分	金沢区	磯子区	南区	港南区	保土ヶ谷区	中区	合計(人)	出席率
4月	2							40	723
	3	2		3			1		
	4	11							
	5	9		2	2	1			86%
	6	6	1		2				
5月	2							40	753
	3	2		3			1		
	4	11							
	5	9		2	2	1			89%
	6	6	1		2				
6月	2							40	743
	3	2		3			1		
	4	11							
	5	9		2	2	1			84%
	6	6	1		2				
7月	2							40	751
	3	2		3			1		
	4	11							
	5	9		2	2	1			93%
	6	6	1		2				
8月	2							40	696
	3	2		3			1		
	4	11							
	5	9		2	2	1			82%
	6	6	1		2				
9月	2							40	694
	3	2		3			1		
	4	11							
	5	9		2	2	1			82%
	6	6	1		2				
10月	2							40	747
	3	2		3			1		
	4	11							
	5	9		2	2	1			84%
	6	6	1		2				

11月	2						40	646
	3	2		3		1		80%
	4	11						
	5	9		2	2	1		
	6	6	1		2			
12月	2						40	700
	3	2		3		1		88%
	4	11						
	5	9		2	2	1		
	6	6	1		2			
1月	2						40	660
	3	2		3		1		83%
	4	11						
	5	9		2	2	1		
	6	6	1		2			
2月	2						40	695
	3	2		3		1		87%
	4	11						
	5	9		2	2	1		
	6	6	1		2			
3月	2						40	780
	3	2		3		1		85%
	4	11						
	5	9		2	2	1		
	6	6	1		2			
小計	2							平均
	3	24		36		12		34人
	4	132						85%
	5	108	12	24	24	12		
	6	72			24			
合計	336	12	60	48	12	12	480	
前年度	324	36	60	36	12	12	480	83%

利用者数 (就労継続支援B型)

	金沢区	磯子区	南区	港南区	鶴見区	合計(人)	出席率(%)
4月	9	5	3	1	1	19	392
							98%
5月	9	5	3	1	1	19	362
							92%
6月	9	5	3	1	1	19	381
							91%
7月	9	5	3	1	1	19	362
							95%
8月	9	5	3	1	1	19	347
							87%
9月	9	5	3	1	1	19	340
							85%

10月	9	5	3	1	1	19	362
							87%
11月	9	5	3	1	1	19	323
							87%
12月	9	5	3	1	1	19	332
							87%
1月	9	5	3	1	1	19	330
							87%
2月	9	5	3	1	1	19	346
							91%
3月	9	5	3	1	1	19	401
							92%
合計	108	60	36	12	12	228	平均
							17人
							平均 90%
前年度	132	12	24	36	12	216	90%

3. 職員構成 (3月1日現在)

職 種		施設長	主任	支援員	作業指導員	栄養士	調理員	事務兼看護師	合 計
人 員	正規	1	1	9	2	1		1	15
	常勤臨時								0
	パート			6	2		3		11
合 計		1	1	15	4	1	3	1	26

【一年の歩み】

生活介護は定員40名に対し、実績平均34名(出席率85%)、就労継続支援B型は定員19名に対し、平均17名(出席率90%)でした。

今年度は、短期入所 110泊、 日中一時支援 288回の利用がありました。

1. 個別支援サービス

学園年度目標「利用者の良い所を見る。そしてそれを強みにする」に則りながら前年度のモニタリングを活かし、必要に応じて再度アセスメントを行い、利用者の人権をさらに高めるように個々のニーズを把握した上で、支援サービス計画書を作成し、本人及び家族に同意を得た上でサービスを提供しました。

2. 余暇活動支援

日中活動において、特別活動の時間を設け、余暇活動に配慮しました。土曜開所日を設け、季節に合ったプログラムを提供しました。

5月：久里浜花の国 1月：長島農園しいたけ狩り 2月：三浦海岸河津桜

3. 給食

和食が多く、四季を感じられるメニューで生活習慣病の予防に配慮した給食を提供しました。また、看護師が中心となり家族の協力を得ながら食育の推進に努めました。

4. 地域交流や家族交流

つつじ祭り・しののめ祭・運動会、オープンルーム等地域の方や家族の方等の行事を企画し、交流を深めました。

5. ボランティアの受け入れ

いつでも、どなたでもをモットーに担当職員を置きボランティアさんの受け入れを行いました。今年度は、延べ246名のボランティアさんが活動に参加されました。その中でパンボランティアの方が3名と縫製作業やウォーキングに参加して下さるボランティアさんが3名、一週間に一日ずつ参加されています。

6. 研修

園内外の研修を通して、各職員の資質向上と専門性を高め、研修報告等により情報の共有化をはかりました。

7. 養護学校実習生の受け入れ

施設を社会資源の一つとして有効に活用するため、近隣養護学校の実習生の受け入れを行いました。今年度は、3名の方の実習を受け入れしました。

8. 教育・福祉・医療関係の実習学生の受け入れ

大学・専門学校等の、教育・福祉・医療関係の学生の実習を積極的に受け入れしました。今年度は41名の方の実習を受け入れしました。

9. 福祉体験学習の受け入れ

総合的学習により希望者が増えている、近隣の学校の福祉体験学習生を受け入れしました。今年度は、延べ22名の方を受け入れしました。

10. その他事業の展開

・豆腐作業・・・横浜市大のゼミの学生と共同で能見台駅販売を実施し、平均5千円を売り上げました。
その他は販売場所を並木ケアプラザや行事などに絞りました。

・バイオディーゼル事業は金沢区内小学校22校 磯子区16校 港南区6校に廃油を回収に行きました。
金沢区水再生センターで約2,454lの軽油を納入できました。

11. 安全管理

まず、グループごとに「ヒヤリハット」「気づき」を一日単位で記入し翌週の月曜日の朝の会で全体で共有しなければいけないことを発表します。そしてそれを一人ひとり職員が共有しました。

12. 防災

防災係を中心に年2回防災訓練計画を立て実施しました。隣接している地区センターとも合同で訓練を行っています。また、法定とは別に8回防災訓練をやっております。

13. 苦情解決ほか

意見箱を設置し、利用者・ご家族からの苦情や要望に対して適切な対応が出来るように利用者・ご家族に苦情解決窓口の説明・啓発しておりますが特に問題はありませんでした。

平成26年度 事業報告

施設名 グループホームケンタウロス

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 障害者共同生活援助（定員7名）

運営区分 365日型夜間体制有り

特別事業 体験入居事業

2. 利用者数

		金沢区	港南区	磯子区	南区	小計
4月～3月	男			1	1	2
	女	1	1		1	3
合計		1	1	1	2	5
前年度		1	1	1	2	5

3. 職員構成（3月1日現在）

職種		管理者	サービス 管理責任者	世話人	生活 支援員	合計
人 員	正規			2		2
	（兼務）	（1）	（1）			（2）
	パート			1	9	10
合 計		（1）	（1）	3	9	12（2）

【一年の歩み】

1. バックアップ施設との連携

バックアップ施設である聖星学園と連携をとりながら事業を運営しました。

2. 利用者の健康保持

朝・夕の健康状態のチェックをはじめ、利用者の健康保持に努めました。

必要に応じて、バックアップ施設の看護師が服薬状況の確認や体調不良時の応急対応を行いました。

3. 相談・助言

グループホームでの生活を送る中、利用者の相談に応じ、世話人が助言をおこないました。

4. 記録の整備

個人毎に、健康状態や日常生活に関わる記録を整備し保管しました。

5. 地域との関わり

町内会に加入し、地域の防災活動に参加して、地域との交流をいたしました。

6. 苦情解決ほか

苦情に対し適切な対応が出来るように窓口を設置していますが、苦情はありませんでした。

7. 余暇支援

- ・土日にご家庭に帰らない利用者に対してご家族と調整し、ガイドヘルパー事業者と調整し積極的に外出する機会を設けました。
- ・ホーム全利用者を対象として余暇支援を計画し2ヶ月に一回行なうことを目標としましたが、4月にお花見に行き、6月に学園でバーベキュー、クリスマスの時期にコートダジュール金沢文庫店でカラオケパーティーを開催しました。年3回行う事が出来ました。

8. 安全管理

日々、ヒヤリハットを出し合い月1回のミーティングで情報共有し改善策を話し合いました。

9. 防災

利用者と支援スタッフ分7人分の3日間の食料を備蓄し、年2回の防災訓練を東富岡消防署のアドバイスを受けながら行っています。

平成26年度 事業報告

施設名 グループホームサザンクロス

【施設の概要】

1. 事業の概要

種 別 障害者共同生活援助（定員6名）

運営区分 365日型夜間体制有り

2. 利用者数

		金沢区	礪子区	小計
4月～3月	男	2	1	3
	女	3	0	3
合計		5	1	6
前年度		5	1	6

3. 職員構成（3月1日現在）

職種		管理者	サービス 管理責任者	世話人	調理員	生活支援員	合計
人 員	正規			1			1
	(兼務)	(1)	(1)				(2)
	パート			3	2	4	9
合 計		(1)	(1)	4	2	4	10(2)

【一年の歩み】

1. バックアップ施設との連携

バックアップ施設である聖星学園と連携をとりながら事業を運営しました。

2. 利用者の健康保持

朝・夕の健康状態のチェックをはじめ、利用者の健康保持につとめました。

必要に応じて、バックアップ施設の看護師が服薬状況の確認や体調不良時の応急対応を行いました。

3. 相談・助言

グループホームでの生活を送る中、利用者の相談に応じ、世話人が助言を行いました。

4. 記録の整備

個人毎に、健康状態や日常生活に関わる記録を整備し保管しました。

5. 地域との関わり

町内会に加入し、地域の方にホームの存在を知っていただく機会を作りました。

6. 苦情解決ほか

苦情に対し適切な対応が出来るように窓口を設置していますが、苦情・要望はありませんでした。

7. 余暇支援

ホーム全利用者を対象として余暇支援を計画し2ヶ月に一回行なうことを目標としましたが、4月にお花見に行き、6月に学園でバーベキュー、クリスマスの時期にコートダジュール金沢文庫店でカラオケパーティーを開催しました。 年3回行う事が出来ました。

8. 防災

利用者と支援スタッフ分8人分の3日間の食料を備蓄し、年2回の防災訓練の中に1階の高齢者グループホーム「ぬくもりの家」と合同で行い災害時の協力体制を確認し実践しました。また、金沢消防署に相談しながら防災訓練を振り返っています。

9. 安全管理

「ヒヤリハット」を世話人が中心となって取りまとめ月一回のミーティングで情報を共有し対応策を話し合いました。

平成26年度 事業報告

施設名 グループホームシリウス

【施設の概要】

1. 事業の概要

種別 障害者共同生活援助（定員6名）
運営区分 365日型夜間体制有り
特別事業 体験入居事業

2. 利用者数

		金沢区	南区	小計
4月～3月	男	4	1	5
	女			0
合計		4	1	5
前年度		4	1	5

3. 職員構成（3月1日現在）

職種		管理者	サービス 管理責任者	世話人	生活支援員	合計
人 員	正規			2		2
	(兼務)	(1)	(1)			(2)
	パート			0	6	6
合計		(1)	(1)	2	6	8 (2)

【一年の歩み】

1. バックアップ施設との連携

バックアップ施設である聖星学園と連携をとりながら事業を運営しました。

2. 利用者の健康保持

朝・夕の健康状態のチェックをはじめ、利用者の健康保持に努めました。

必要に応じて、バックアップ施設の看護師が服薬状況の確認や体調不良時の応急対応を行いました。

3. 相談・助言

グループホームでの生活を送る中、利用者の相談に応じ、世話人が助言をおこないました。

4. 記録の整備

個人毎に、健康状態や日常生活に関わる記録を整備し保管しました。

5. 地域との関わり

町内会に加入し、町内会の集まりにはスタッフが参加しています。

6. 苦情解決ほか

苦情に対し適切な対応が出来るように窓口を設置していますが、苦情・要望はありませんでした。

7. 余暇支援

- ・土日にご家庭に帰らない利用者に対して余暇プランを作成し、ガイドヘルパー事業者と調整し積極的に外出する機会を設けました。
- ・土日にご家庭に帰らない利用者に対してご家族と調整し積極的に外出する機会を設けました。一人一人に合った余暇支援をモットーに各利用者が1カ月に一回行ないました。
各利用者に関しては映画鑑賞・ハイキング 全体ではハロウィン・クリスマス会

☆ 詳細 ☆ シリウスガイドボランティア

	田中(良)	古出		田中(良)	古出
4月	川越(小江戸)		10月	東京タワー	葉山国際村
5月			11月	羽田空港	上野動物園
6月			12月	東京都庁	
7月			1月	江の島・鎌倉	川崎大師
8月	浅草		2月	金沢動物園	鎌倉
9月			3月		

8. 安全管理

日々、「ヒヤリハット」を出し合い月1回のミーティングで情報共有し改善策を話し合いました。

9. 防災訓練

利用者と支援スタッフ分7人分の3日間の食料等を備蓄し、年2回の防災訓練を東富岡消防署のアドバイスを受けながら行っています。